——宗教学研究室紀要編集委員——

氣多雅子 京都大学大学院文学研究科 教授 教授 杉村靖彦 京都大学大学院文学研究科 秋富克哉 京都工芸繊維大学基盤科学系 教授 伊原木大祐 北九州市立大学基盤教育センター 教授 竹内綱史 龍谷大学経営学部 准教授 長坂真澄 群馬県立女子大学文学部 准教授

——第 14 号執筆者紹介——

杉村靖彦京都大学大学院文学研究科教授山根秀介舞鶴工業高等専門学校助教鳥越覚生京都大学文学部非常勤講師吉野斉志京都大学文学研究科非常勤研究員

****編集後記****

本年度の研究室紀要におきましては、計四本の論考を掲載することができました。いずれも執筆者の研究活動の厳しさ・真剣さを存分に伝える渾身の論考ばかりです。編集に携わった者として、どの論考も必ずや、読者の関心次第で様々に広がる豊かな思考の反響を呼び起こしてゆくものと確信します。

各論文の査読にご協力いただきました先生方には、この場を借りて心よりお礼申し上げます。また、予定より大幅に遅れた編集作業に内心ではおそらく苛立ちながらも、都度助けの手を差し伸べてくださった先輩方や友人にも感謝致します。この編集作業から、論文というものの面白さと難しさについて改めて多くを教わりました。この度の紀要編集の経験を、今後の研究活動に活かしてゆく所存です。

(樽田勇樹・吉水真人・伊藤孟記)

宗教学研究室紀要 第 14 号 (京都大学 文学研究科 宗教学専修 編)

2017年12月28日発行

			4	
Δ	rt	1	\sim	es

De la phénoménologie à « l'être-social ». Tanabe et Lévinas en 1934

Yasuhiko SUGIMURA

'Free-Will' and 'Novelty' in William James' Philosophy

Syusuke YAMANE 42

Die Lehre vom Medium in Schopenhauers Metaphysik des Schönen. Im Kontrast zu Hegels Scheinslehre.

Kakusei TORIGOE 58

Intuition et langage. Épistémologie et méthodologie chez Bergson

Tadashi YOSHINO 78